

第2回理事会議事録

2025年6月28日（土）13:00～ 場所：宮本公民館講堂

1. 会議の概要

理事会運営の現状と課題、そして今後の改善策について多岐にわたる議論が行われました。

- **目的:** 参加者が「来てよかった」と感じる場とし、活発な意見交換を通じて運営方針を決定する。
- **議事進行:**
 - 連絡事項（4項目、約20分）
 - 主要議題：会運営のあり方に関する提言

2. 石川会長からの報告と提起

会長より、会の現状に関する3つの主要な課題と方針が示されました。

(1) 資金状況と補助金に関する課題

- **市の補助金:** 高齢者福祉課との協議により、90万円に維持された。
- **課題:** 会員数の減少が続いており、依然として活動資金は厳しい状況。
- **検討事項:** 「まちづくり学部」卒業生を対象に含める案は、補助金交付要綱の定義により断念。
- **今後の連携:** 高齢者福祉課の課長交代に伴い、引き続き密接な連携が必要。

(2) 市民大学運営協議会との連携強化

- **現状:** 自会の活動が内向きであったとの反省。
- **方針:** 本会の代表者3名が参加する同協議会を通じて、様々なセクションとの交流や情報交換を積極的に進める。

(3) 理事会のあり方に関する提言

- **課題:** 理事会が一方向的な報告会に留まり、双方向の対話が不足している。
- **改善の方向性:** 役員からの提案だけでなく、参加者全員で多様な意見やアイデアを共有し、共に運営方法を創造していく必要がある。

3. 配布資料と健康に関する情報提供

- **配布資料:** 理事会活性化の提言、理事所属別一覧表、顧問名簿、秋季競技大会スケジュール、年会費と会費の状況、嚙下体操の勧め、体育祭の案内/申込書
- **健康情報:** 経験に基づき、「嚙下体操」の実践の重要性を強調。今後も継続的に健康に関する情報を提供していく意向。

4. 各活動・大会の状況報告

(1) 同好会活動

- **現状:** 「どこか行ける場所がある」という理由での参加者が多い。
- **助成金制度の変更:** 会員数に応じた支給に変更。
 - パソコン・スマホ研究会（50名超）
 - 健康麻雀同好会（今期50名超）
 - 上記2同好会は助成金が増額される見込み。（健康麻雀は来期）

(2) 芸能大会

- **進捗:** 実行委員長より、昨年の出演者への連絡、在校生へのチラシ配布、ウェブサイトでの参加募集などの準備状況を報告。

(3) 秋季競技大会

- **結果:** 6月のパークゴルフ大会は優勝者が決定。グランドゴルフは雨天中止。
- **課題:** 参加者が年々減少しており、元気な方の参加を呼びかけていく方針。

(4) 囲碁大会

- **現状:** 第67回を迎えるが、前回参加者は14名と激減し、クラス分けも困難。
- **問題提起:** 「健康麻雀やパソコン・スマホ研究会が時流に乗り会員を増やす一方で、囲碁大会は減少している」という矛盾が指摘され、会のあり方が問われている。
- **対策:** 在校生へのチラシ配布、学級長・アドバイザーへの説明会実施など、参加者増加に向けた取り組みを推進。一般参加者の受け入れや他公民館との連携も検討中。

(5) 健康に関する講演と実技体操

- **実績:** 6月24日に中央公民館で開催し、16名が参加。資料はホームページに掲載済み。
- **今後:** 健康講座を継続的に開催予定。

5. 会運営のあり方に関する具体的提言（理事発表）

総務部長より、理事会が形骸化しているとの強い危機感が示され、本来の「重要な議決機関」としての役割を取り戻すための具体的な改善策として、以下の5点が提言されました。

キーワード: 「トップダウンからボトムアップへ」、「誰か」ではなく「みんなで」

(1) 求心力を高める工夫と和の醸成

- スマートフォン活用講座や体験会を実施。
- ホームページを通じて各活動状況を可視化し、情報共有を促進する。

(2) 活発な意見交換を促す環境づくり

- 部署横断のグループワークを取り入れる。
- 理事会のテーマを事前設定し、全員が議論に参加できるよう準備を促す。
- 意見が出にくい場合は、ファシリテーター（会議の進行役）を導入する。

(3) 効率的な情報共有と時間の有効活用

- 連絡・報告事項は事前に資料配布し、当日の説明は簡潔にする。
- 各行事担当者がプロジェクターを活用し、成果を分かりやすく発表する。

(4) 目標設定と振り返りによる貢献の可視化

- 活動目標を明確化し、アンケート結果などを公表する。
- 活動が会全体の発展に貢献している実感を持てるようにする。

(5) リーダーシップ育成と組織活性化のための役割分担

- 副部長の持ち回り制や、短期プロジェクトリーダーの任命など、役割と責任を明確にする。
- 意欲ある理事が担当することで組織を活性化させる。

6. グループワークの実施

提言に基づき、以下の2グループに分かれ、具体的な企画運営に関する意見交換が行われました。

● 体育祭グループ

- ・ 多くの人が参加できる敷居の低いものとして健康フェスティバルが提案
- ・ 従来の体育祭から健康を志向したフェスティバルへの転換
 - 体育祭という名前にこだわらず、健康をテーマとした内容に変更
 - 無理なく全員が参加できる形式を重視
- ・ ウォークラリー形式で参加者が集合（コース設定が必要）
- ・ 骨密度測定の実施・血圧測定・健康相談等の開催

● 芸能大会グループ

- ・ 関係機関の協力を得ることで同窓会全体的な取り組みとして展開予定
- ・ まだ正式決定ではないが、面白い提案として検討中
- ・ 従来通りの募集に加え、ホームページや代表者募集を実施
- ・ 新しく参加希望者が出た場合の優先順位について議論
- ・ 多くの人に参加機会を提供したいため、時間的制約を考慮して検討
- ・ 毎年開催するためのバリエーション確保を重視
- ・ 新規参加希望者はホームページまたは担当者への直接連絡を推奨

7. 今後のスケジュール（確認）

- 2025年7月2日: 市民大学の学級長連絡会
- 2025年7月17日: 体育祭実行委員会（15時から 中央公民館）
- 2025年7月18日: 市との意見交換会
 - 高齢者福祉課、社会教育課、市民大学事務所
- 2025年7月18日: ガイドブック編集会議（13時から 中央公民館）
- 2025年7月27日: デジタル担当者会議（15時から 海神公民館）
- 2025年8月1日: 顧問との意見交換会（中央公民館）
- 2025年8月20日: 第67回 囲碁大会（中央公民館 第三第四集会室）
 - 受付: 9時10分から 申込締切: 2025年8月6日
- 2025年9月24日: 健康麻雀大会（9時から 中央公民館）
- 2025年10月29日（水曜日）: 体育祭（雨天中止の場合あり）
- 2025年11月5日: 芸能大会（きららホール）開催時間: 未定（後日連絡）
- 次回理事会: 2025年10月開催（判明次第、ホームページで日程を公表）

8. 運営方針

- ・ 全員参加と意見交換を重視した理事会運営への転換を推進
- ・ ホームページを活用した迅速な情報提供体制の構築